

10万人突破が間近

広がる「防災士」

防災に関する知識と技能を習得し、地域や職場で防災力を高める活動が期待される「防災士」。権限や責務を持たない民間資格でありながら、2003年の制度創設以来、防災意識の高まりから認知が広がり、近く全国で10万人に達する見通しだ。行政とも連携し活発に活動する兵庫県防災士会と、防災士の育成に力を入れる徳島県の取り組みを紹介する。



兵庫県防災士会

「命を守る防災を学びましょう」。今月9日、兵庫県防災士会が開いた「ジュニア防災スクール」。同県加古川市防災センターに、50人ほどの小学生と、その保護者が集まった。開会前、防災士の横山恭子さんは「従来の防災訓練は初期消火が中心だったが、災害が起きた時に必要なさまざまな行動を学んでほしい」と狙いを語った。

イベントでは、防災センターの設備を利用して、地震体験や消火訓練を行ったほか、

地域の防災力向上に貢献

ユーロ圏諸国は14日にも財務相会合を開き、支援の正式決定をめざす。支援が決まれば、ギリシヤの財政破綻や、ユーロ圏からの離脱といった最悪の事態は当面回避され、危機

語り、EUと詰め詰めの協議を行う考えを示した。EUも同様の意向。手続が順調に進めば、ギリシヤは欧州中央銀行(ECB)が保有する同国国債34億ユーロの償還期限の20

取引の目安となる基準値の算出方法を変更するにも、対ドル基準値を前日比1.9%近く引き下げた。低減する輸出の回復を狙った事実上の人民元の切り下げとみられる。ロイター通

人民元は公式サイトで「人民元の基準値が市場のレートと乖離し、基準値の地位と権威に影響を与えていた」と変更理由を説明。さらに、近く行われるとみられる米国の利上げでドル

化などを総合的に判断して基準値を設定するという。8日に発表された中国の7月の貿易統計によると、輸出は前年同月比8.3%減。輸出減少は国内経済に大きな影響を与えている。

「ジュニア防災スクール」の避難所体験。防災士の竹平元則さん(右)は、東日本大震災の活動体験を通して備蓄の重要性を伝えた。兵庫県・加古川市

床に敷いた段ボールの上で非常食を試食するなど、避難所体験を実施。1日かけて、災害発生から避難所生活までの流れを追った。イベントの中で児童らは、段ボールベッドや新聞紙のスリッパ作り、安否札の工作にも楽しみながら挑戦した。

男子児童と参加した母親は「いざという時のために、体験しておくことが大事」と、訓練の重要性をあらためて実感した様子。女子児童は「避難所の生活はしんどそう。どんな準備が必要か、家族で話し合いたい」と感想を寄せた。

このイベントは、県の委託事業で、この夏、県内の2会場

行政の取り組みとして防災士養成に力を入れるケースも増えている。公明党も各地で推進し、研修や助成制度を設けた自治体は200を超えた(日本防災士機構調べ)。

中でもユニークなのが、徳島県。全国で初めて、高校生

担い手育成 高校生にも

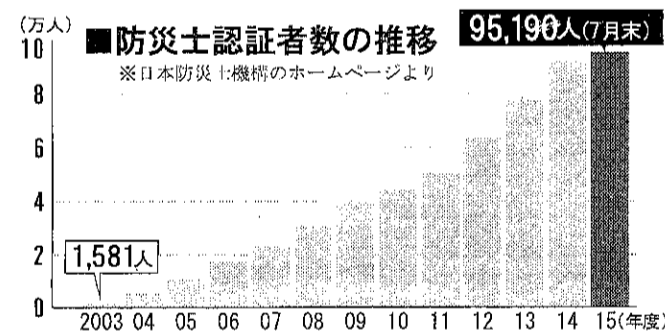
徳島県

防災士の育成に乗り出した。今月4、5両日には、高校生、中学生を対象にした「阿波つ子」防災士養成講座を開催し、予定を大きく超える177人が受講した。

同県は、11年度から県立高校(分校含む34校)に、防災

ボランティアや地域住民と避難訓練を行う「防災クラブ」の設置を進め、全校配置が完了。高校生防災士には、この防災クラブを活動拠点として学校防災活動のけん引役となり、卒業後も地域や職場で防災活動を担ってもらおうとの狙いがある。

県教育委員会は「南海トラフ大地震など自然災害への備えや発生時の対応で活躍してほしい」と期待。18年度までに高校生防災士延べ5000人の養成をめざす。一方、同県は、現在の防災士数を18年度までに2300人へ倍増させる計画を推進中で、今年度は防災士の担い手の裾野を広げるため、働く若い世代や、遠隔地に住む人でも研修を受けやすい体制づくりを進めている。



NPOが認証する民間資格

防災士は、NPO法人「日本防災士機構」が認証する民間資格で、所定の研修講座を履修し、試験の合格と救急救命講習の修了で資格を取得できる。阪神・淡路大震災を教訓に、防災を公的機関だけに頼るのではなく、自助、共助、協働で行動する人材が求められるこ

とから創設された。大きな特色は研修内容にあり、耐震や安否確認といった身近な防災対策のほか、地震・津波・風水害・土砂・火山災害等の発生仕組み、気象情報や避難所運営、復興など多彩なカリキュラムが用意されている。同機構は「防災力の源は

想像力、として「災害に対して十分な意識と知識・技能を持つことによって災害をイメージできるようになり、災害に備えることで、自分や家族の『いのち』を守り、家屋や財産の被害を大幅に軽減させることが可能だ」と説明する。

同機構によると、2015年7月末時点の防災士の認証者数は9万5190人【グラフ参照】。一般市民から行政や企業の防災担当者、教職員、消防士まで、年齢層や職業は幅広い。地域の自主防災組織や職場で行う防災訓練などを主導するほか、認証者有志で構成するNPO法人「日本防災士会」の活動に参加するなど活躍の舞台が広がっている。



にとっては小さな一口だが、火星旅行への大きな飛躍だ」と記した。

「この作者の人生の指針」
文芸評論家 西上心太氏 絶賛!
スウェーデン発! 映画化された 大ベストセラー!
窓から逃げた100歳老人

本屋大賞 1000万部突破!
翻訳小説部門 第3位!
窓から逃げた100歳老人

巨匠たちが華麗なる競演を繰り広げた町
芸術の都
フレンチエ大図鑑
美術・建築・デザイン・歴史

名画の秘密シリーズ
全10巻 刊行開始!
ヴェロ
ティツ

カラー版
マイヤーズ
心理学